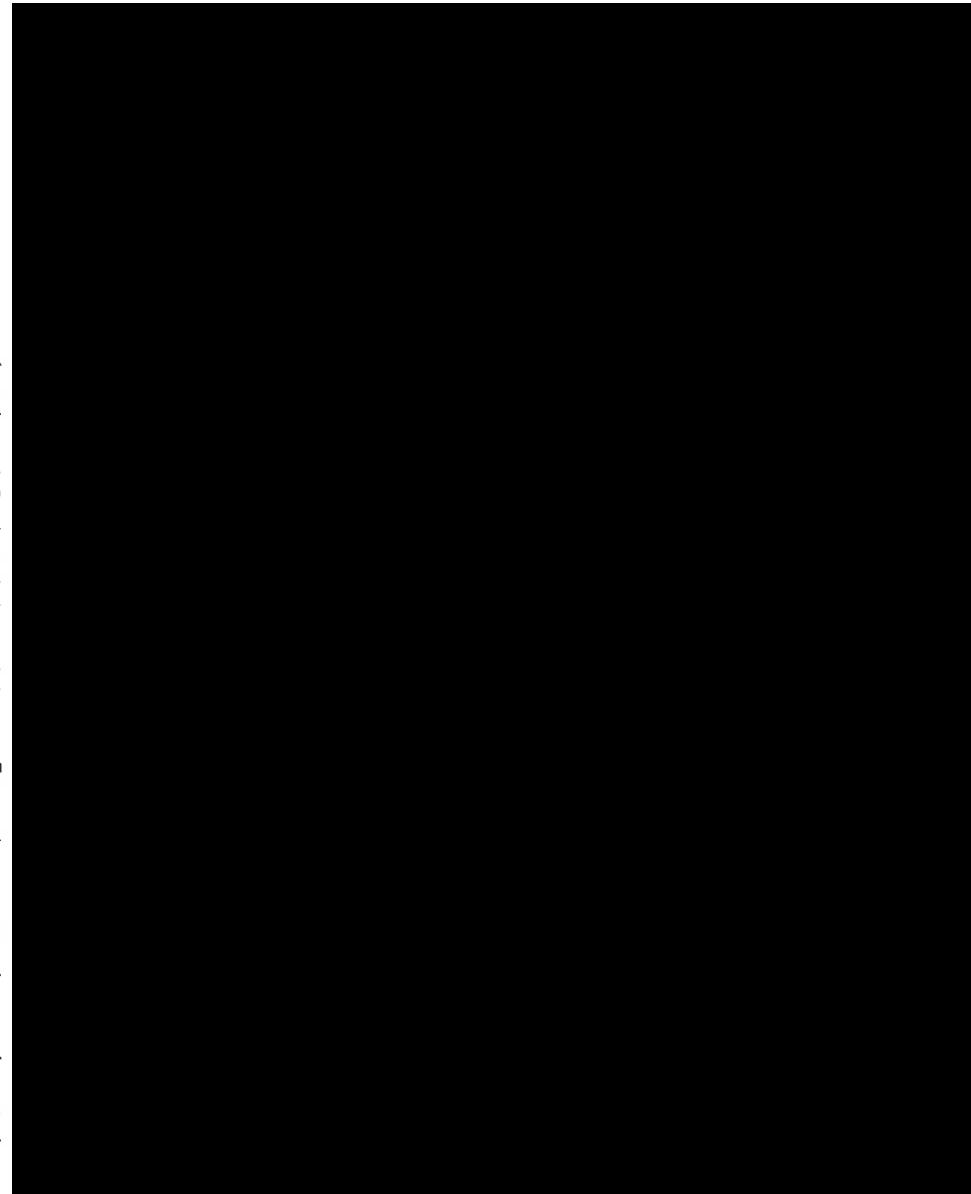


令和六年度 沖縄県立芸術大学音楽学部 編入学試験

科目名：小論文 専攻名・コース：音楽文化専攻 沖縄文化コース・音楽学コース



(出典：二〇二四年一月二一日 『朝日新聞』朝刊グローバル三面)

問一 右記の新聞記事を読んで、芸術が社会において果たしうる機能の多様性と、その役割について一二〇〇字程度で論じなさい。

令和6年度 沖縄県立芸術大学音楽学部 編入学試験  
小論文（音楽文化専攻 沖縄文化コース・音楽学コース）

1. 出題の意図

課題文は、「〈アート×老い〉WHOが報告書『アートは病気の予防や治療に大きな役割』(2024年1月21日『朝日新聞』朝刊・グローブ3面)」から出題した。内容は、2019年に世界保健機関（WHO）がまとめた報告書に基づき、アートが健康や福祉において、予防から治療に至るまで大きく寄与していることを示した記事である。

本出題は、芸術が社会において果たしうる機能とその多様性について受験者自身の考えを述べさせることで、社会と芸術との関係性を考察する力、さらにその考えを他者に対して的確に伝える力を問うものである。

2. 評価の観点

- ・課題文に対する理解
- ・音楽や舞踊に対する知識・理解、関心・問題意識
- ・論理性、思考力
- ・独創性、発想力
- ・文章構成力・表現力（誤字脱字や文章の技術等も含む）